

## A:当社と契約済み工事の請求書記入方法

全  
て  
税  
抜  
き  
金  
額

- ① 請求日を記入
- ② 注文書に記載の工事名を記入
- ③ 合田工務店の社員名を記入 ※貴社ご担当者様名ではございません
- ④ 「取極」に○
- ⑤ 注文書に記載の注文番号を記入
- ⑥ 注文書に記載している契約金額を記入
- ⑦ 減額の契約書を交わしている場合は、金額を記入
- ⑧ 請求書を締めた日までの全体の出来高を記入  
→当月のみの出来高ではなく、当月までの出来高です。  
根拠となる明細が必要なので、明細記入例を参照  
ください（別紙C）
- ⑨ 当社と契約を交わされている場合、当社の支払い方法は、出来高の90%払いですので、  
⑧の金額の90%を記入（材料納入等、異なる場合は注文書に記載していますのでご確認ください）  
※出来高100%の場合は、100%と記入してください。
- ⑩ 支払い回数が2回以上の場合、当社より貴社に既にお支払いしている金額（税抜きの金額）を記入
- ⑪ ⑨から⑩を差し引いた金額を記入
- ⑫ ⑪の金額の端数を調整する為の欄です。（きりのいい金額にしたいときに記入）  
ここで調整した端数は、次回以降に請求してください
- ⑬ 取引年月日、注文書に記載している工事（または、品目）を記入
- ⑭ 今回請求金（=⑫）を記入
- ⑮ 貴社社印を、すべてに捺印ください
- ⑯ 貴社業者コードを記入（業者コードがある場合は、振込先の記入は不要です）
- ⑰ 貴社適格請求書発行事業者登録番号を記入
- ⑱ 出来高明細は、毎回必ず添付をしてください（1部）  
※添付がない場合は、支払いができません。

1枚目を貴社控えとし、2～4枚目を提出してください

※ 出来高100%完了の月の請求は、残額すべての金額で請求してください。  
（請求可能金＝今回請求金）

# A:取極請求書

株式会社 合田工務店 御中

## 請求書 (控 請求者用)

① 西暦 2023年 11月 10日

④ 区分 ① 取極予 ② 取極外 ③ 取極 ⑤ 発注書 No. 11213100-00

⑥ 別新明細 有・無 (有)

⑦ 合田工務店担当者名 ⑧ 合田工務店社員名

⑨ 現場名 (仮称) ○○○○新築工事

品名・工事内容	数量	単価	金額	税率
⑬ 10/31 △△工事	一式		190,000	10
小計			⑭ 190,000	
消費税			19,000	
合計			209,000	

上記内訳	税込	税抜	消費税
税率10% 小計	209,000	190,000	19,000
税率8%軽減 小計			
税率8% 小計			

振込先 銀行 店 普 当 No.

フリガナ

口座名義

請求者 ⑮

住所 氏名 ◇◇建設株式会社

社印

※明細 (別紙C) の添付がない場合は、支払ができません

⑯ 業者コード 10812000

⑰ 適格請求書登録番号 T1234567890123

全て税抜金額

最終100%出来高の場合は、100%と記入し  
残額すべてを請求  
(請求可能金=今回請求金となる)

インボイス要件のうち

- ・適格請求書登録番号
- ・取引年月日
- ・税率ごとに区分して合計した対価の額及び適用税率
- ・税率ごとに区分した消費税額等

については、御社書式の適格請求書の添付によって記載を省略しても問題ございません (赤字部分)